

歳出の状況

1 議会費

1 議会費 1 議会費

[担当：議会事務局] P.81

2001 議会調査運営に要する経費 9,184,855 円 (7,357,976 円)

[一財 9,184,855 円]

○ 目的

自治体政策の立案や評価、多様な意見を集約し、円滑な議会運営を行う。また、政務活動費は、議員の市政に関する調査研究に資するために必要な経費の一部を、議員が構成する会派及び無会派議員に対し交付する。使途については、調査研究費、研修費、広報費、広聴費、資料購入費に要する経費等を定めている。

○ 内容

(1) 議会開会状況

(単位：日)

会議名	会期	会期日数	本会議日数
令和7年第2回定例会	6月6日～6月19日	14	6
令和7年第3回定例会	9月2日～9月24日	23	6
令和7年第4回定例会	12月2日～12月25日	24	7
令和8年第1回臨時会	1月26日	1	1
令和8年第2回臨時会	2月16日	1	1
令和8年第1回定例会	2月27日～3月19日	21	6
合計6回		84	27

(2) 政務活動費支出明細

(単位：円)

会派名（人数）・無会派議員名	年間交付額	精算額	残額
創和会（10名） （7月31日1名減、3月30日1名減）	1,000,000	809,120	190,880
みらい（4名）（6月30日1名減）	400,000	400,000	0
公明党（4名）	400,000	224,810	175,190
日本共産党（3名）	300,000	217,654	82,346

無会派クラブ（2名）	200,000	127,553	72,447
細谷 典男（8月29日失職）	100,000	38,050	61,950
合計（24名）	2,400,000	1,817,187	582,813

(3) タブレットによるペーパーレス会議・採決表示システム

タブレット使用料

- ・旧端末 7月31日まで 369,505円／26台
- ・新端末 6月1日から 2,441,010円／26台（初期費用等含む）

電子書棚及び電子採決システム使用料 990,000円／年

○ 効果

円滑な議会運営及び活発な議会活動への支援を行うことができた。タブレット端末の貸与については、導入から5年が経過したため新規端末へ更新し、スムーズな議案等の審議・審査、表決、オンライン会議や調査活動の実施につながるとともに、ペーパーレスの会議を行うことができた。

〔担当：議会事務局〕 P.81

2101 議会報及び会議録発行に要する経費 3,216,066円（2,910,555円）

〔一財 3,216,066円〕

○ 目的

(1) 概要版議会だより

概要版議会だよりを発行し、市内各公共施設、駅、郵便局、店舗等に配置することを通じ、議会活動を紙面により広報する。

(2) 会議録作成支援システム

会議録作成支援システムを活用し、会議録作成に係る事務の迅速化を図る。

(3) 会議録検索システム

会議録作成支援システムと連携し、ホームページを利用した会議録の検索体制を整備することにより、議会情報のスムーズな公開を図る。

(4) 議会報要約作成支援システム

議会報に掲載する一般質問の要約文について、会議録を基にAIが自動生成した文章を使用することにより、事務の効率化を図る。

○ 内容

(1) 概要版議会だより印刷製本費 267,540円

定例会・臨時会（A3両面カラー×5回） 各10,000部

概要版議会だより二つ折り等手数料 167,860円

(2) 会議録作成支援システム保守点検委託料 1,056,000円

(3) 会議録検索システム使用料 607,200円

(4) 議会報要約作成支援システム使用料 99,000円

○ 効果

会議録の作成事務を、本会議及び委員会等においてリアルタイムで効率的に行うとともに、ホームページを利用した会議録検索システムにより、市民サービスや議員の調査活動の向上が図られた。また、議会報要約作成支援システムにより、議会報に掲載する一般質問の要約文について、生成 AI を活用し効率的かつ円滑に作成することができた。